



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター

〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8

E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



サイエンスキッズ 講座始まる

当サポートセンターでは、「令和元年度サイエンスキッズ（理科工作教室）」を1月18日から2月16日にかけて合計10回、理科や工作が好きな小学生（3年生～5年生）に向けて、宮ノ下で開催している。

1月18日(土)19日(日)「不思議な万華鏡を作ろう」

1月25日(土)26日(日)「ブンブン回転そうちを作ろう」

2月1日(土)2日(日)「くるくるアニメーションを作ろう」

2月8日(土)「クロマトグラフィーで色の不思議を調べよう」

2月9日(日)「葉脈標本と押し花のしおりを作ろう」

2月15日(土)「磁気浮上ケーブルカーを作ろう」

2月16日(日)「手回し発電機でロボットを動かそう」

1月25日(土)26日(日)「ブンブン回転そうちを作ろう」



1月18日(土)19日(日)「不思議な万華鏡を作ろう」



令和2年1月事務局会・役員会

1月10日(金)午後、大山街道ふるさと館で1月の「事務局会・役員会」が開かれた。13時からの事務局会では、事業報告の後、研究報告会実施要項案や令和2年度年間行事日程案等が協議された。15時からの役員会では、役員推薦委員会、役員会設置規程案や特定資産に関する規程案等が協議された。

次回の事務局会は、2月14日(金)13時から中原市民館。



日本語支援東小倉

外国につながる子どもたちの居場所

東小倉小学校の多目的教室で毎週水曜日（午後3時～5時）、スタッフの支援のもと日本語や国語、算数・数学などの学習をしている。令和元年12月末現在の登録者数は23人で、内訳は小学生13人、中学生10人。国別では中国につながる子18人、フィリピンにつながる子3人、ネパールにつながる子1人、インドにつながる子1人である。学習は、子どものニーズに応じて支援している。時にはリコーダーの練習、高校進学に向けての親子相談等にも丁寧に応じている。



第3回 支援を必要とする子どもの保護者の会

1月25日(土)午後、宮ノ下で第3回「支援を必要とする子どもの保護者の会」が開催された。この会は、当サポートセンターが毎年、不登校等に悩む保護者、特別支援を必要とするお子さんの保護者の方々を対象に、全市の小学校・中学校に呼びかけて実施している話し合いの場である。当日は、21名の参加があった。

子どもたちの理解や支援のためには、今後も保護者や子どもに携わる関係者が互いに思いを交わしながら、ともに歩んでいく姿勢が大切であると感じた。



2月の行事予定

日	曜	主 な 行 事
1	土	サイエンスキッズ⑤
2	日	サイエンスキッズ⑥
3	月	
4	火	寺子屋西生田・たかつ・鷲沼 学習支援川崎教室
5	水	会計担当者会③ 寺子屋富士見 っ子 学習支援幸・日吉教室 日本語支援東小倉
6	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
7	金	研究運営協議会④14時 学習支援幸・日吉教室
8	土	サイエンスキッズ⑦ (旭町)保護者会 13時30分
9	日	サイエンスキッズ⑧
10	月	
11	火	建国記念の日
12	水	学習相談部会⑩ 理事長・副理 事長会議⑦ 寺子屋富士見っ子 学習支援幸・日吉教室 日本語支援東小倉
13	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
14	金	事務局会 13時 学習支援幸・日吉教室
15	土	サイエンスキッズ⑨ 寺小屋体験教室(上作延・た かつ・鷲沼)
16	日	サイエンスキッズ⑩
17	月	サポセンプロジェクト⑩
18	火	不登校対策連携協議会 中原区保護者 M⑦ 寺子屋 西生田・たかつ・鷲沼 学習支援川崎教室
19	水	学習支援担当者全体会議③ 研究報告会リハーサル(教育会 館) 寺子屋富士見っ子 学習 支援幸・日吉教室 日本語支援 東小倉 (大)子ども探検クラブ
20	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
21	金	(旭町)区役所定例打合せ 学習支援幸・日吉教室 (南)情報交換会
22	土	研究報告会 13時30分(教 育文化会館・大会議室)
23	日	天皇誕生日 (大)冬のふるさと館まつり
24	月	振替休日
25	火	寺子屋西生田・たかつ・鷲沼 学習支援川崎教室 のびの びファーム打合せ 10時
26	水	寺子屋富士見っ子 学習支 援幸・日吉教室 日本語支援 東小倉 大山街道ふるさと 館経営委員会 14時
27	木	寺子屋上作延 学習支援川崎教室
28	金	学習支援幸・日吉教室
29	土	